

四季折々の詩

麻里布中学校 令和元年7月19日発行 218号

TEL 22-2234 FAX 22-2235



「実のある夏休みにしよう！」

校長 松嶋 伸幸

一学期が無事終了し、7月20日から43日間の長期休業に入ります。

小学校の時は、海やプールに泳ぎに行くなど、“元気に遊ぶ”ことも夏休みの過ごし方だったかもしれませんが、中学生の夏休みは、学習の補充をしたり、日頃できないことに取り組んだり、計画的に過ごすことが大切です。部活動においても、対外試合や練習試合、コンクールなどが多くなり、活動する時間が長くなります。また、家庭で過ごす時間も増えるため、家の手伝いにも力を入れてほしいと思います。

今号では、日頃なかなかできないことへの取組として、「家読」（うちどく）について紹介します。

☆家読（うちどく）のすすめ！

何年も前から「活字離れ」という言葉を耳にします。全国図書館協議会の調査では、小学校、中学校、高等学校と学年が進むにつれて読書量が減り、高校生では月に一冊も読まない生徒が約50%になっているという報告があります。本校では、毎朝、登校後に朝読書の時間を設けています。わずか15分ばかりの時間ではありますが、ひと月に何冊も読む生徒もいます。子どもの頃に身につけた読書の習慣はとても重要で、生涯にわたって読書に親しむことができるようになります。

今、家庭におけるコミュニケーションの向上と読書活動の推進として家読がすすめられています。家読とは家族みんなで読書活動に取り組むことで、家で本を読み、好きな本や面白かった本について話し合ったり、家族で図書館を利用することで、多くのジャンルの本に触れたりすることです。

特に中学生の時期は、ものの見方・考え方・感じ方を深め広げておくことが大切で、たくさん本を読む

ことで、人生観や世界観を模索し、想像力や思考力を高め、豊かな感性を育むことにもつながります。

はじめは、趣味や興味のある本から読み始め、家族内で本の紹介をし合ったり、趣味の本であれば実際にみんなで挑戦したりすると、楽しみが倍増すると思います。そのうち小説や難読に挑んだりできると、読む力がさらに高まり、読解力や思考力、さらに学力向上につながることを期待できると思います。学力調査等の結果からも、設問を理解したり、問題（文章）を読み解いたりする力が低下している傾向が見られます。文章を読んで自分の思いを語り合える習慣をつけることは、今求められている学力を高めることに直結していると感じています。

この夏休みに、ぜひ御家庭で取り組んでみてください。

☆安全で健康的に過ごす！

夏休み中はとかく心が開放的になります。ちょっとした気の緩みが交通事故や水難事故につながりかねません。特に、自転車については交通ルールを遵守し、交通事故防止に努めるとともに、地域や一般の方々の迷惑とならないよう、マナーを守って行動してほしいと思います。

また、携帯やスマートフォン、ゲーム機等を使う時間が増えることが予想されます。規則正しい生活を送り、食事や睡眠を正しくとることが健康の維持につながります。休み中だからといって夜遅くまで利用すれば体調を狂わせる要因となり、使い方を誤ればトラブル等にもつながります。「情報モラル」の講習で学んだ内容をふまえ、正しい使い方でネット活用ができるよう心がけてほしいと思います。



生徒指導部より

1学期は、まなびづくり（4月）、仲間づくり（5月）、仕事に励む（6月）、思いやりの心を知る（7月）のキーワードを中心に学校生活に取り組んできました。1年生も中学校生活に慣れ、全体としては、落ち着いた雰囲気です。また、今年度は、今まで以上に生徒会活動・委員会活動に主体的に取り組んでいます。これまで行ってきた「朝のあいさつ運動」等の活動に加えて、廊下を静かに過ごすために「廊下見守り隊」、「授業チャイム2分前着席チェック活動」等、生徒の力で生活を改めようとする活動が盛んになってきています。一方で、登下校中に道いっばいに広がるなど、まだまだ交通マナーが悪いという課題もあります。今後も交通指導や呼びかけを継続していきたいと思いますので、保護者・地域の皆様の御指導、御協力をよろしくお願いいたします。

地域の皆様におかれましては、「マナーや態度が悪い。」「生徒だけで危険な場所に立ち入っている。」などの気になる光景を見られましたら、声かけや御指導をよろしくお願いいたします。

また、何かありましたら御遠慮なく

麻里布中学校 22-2234

岩国警察署 24-0110

麻里布交番 21-6600

に連絡してください。



研修部より

4月、3年生を対象とした全国学力・学習状況調査が実施されました。この調査は生徒への教育の充実と生徒の学習状況の改善を目的として行われるものです。自校採点の結果をもとに、各教科における正答率の低い問題の出題の趣旨に注目し、分析を進めていくと、教科による指導内容もありますが、その根底には、「表現力」に課題があることが見えてきました。本年度の研修計画は、「主体的・対話的で深い学び推進事業」を柱としています。本研究を進めるにあたり、以下の三つの取組を前項体制で進めていくことで、本校の課題を克服していこうと考えています。

（1）本研究の目指す生徒の姿として、「対話を通じて自分の思いや考えをまとめ、相手にわかりやすく伝えることができる生徒」と定め、全教職員が、その生徒像をイメージしながら授業を組み立てていきます。

（2）週一回（金曜日）「かがやき」（生活ノート）に、話形を活用して記述を行うことで、自分の意見を論理立てて人前で話すことができる力をつけさせていきます。

（3）思考・表現活動の基本である要点を押さえ、表現に反映する力を育成することを目的として、①問題、資料の要点にマーカー等で線を引く。②大切なところを音読する。③学習のまとめで、キーワードを用いてねらいや課題に対する要点の説明をしたり、書いたりすることに取り組めます。

以上の取組を軸に、生徒の学力向上に努めていきたいと思っておりますので、ご家庭においても御理解と御協力をよろしくお願いいたします。



参観授業及び親睦球技大会

6月22日（土）は、午前中、公開授業及び参観授業、そして午後からは保護者の方々と教員との親睦ソフトバレーボール大会が行われました。午前中の授業につきましては多数御参観いただきありがとうございました。午後の球技大会では、怪我防止のために田中利沙教諭のかけ声の元、入念に準備運動を行った上でのプレーボールとなりました。和気あいあいとした中にもスーパープレーが飛び出すなど、白熱したゲームとなりました。心地よい汗をかき、笑顔いっぱいの楽しいひとときとなりました。たくさんの御参加ありがとうございました。



栄光の記録



【春季東部県体（個人）】

○硬式テニス女子 坪倉 七海(1-1) 3位
海野 彩羽(3-2) 3位

【選手権大会岩国支部予選（団体）】

○ソフトテニス女子 1位
○卓球男子 1位
○卓球女子 2位
○剣道男子 3位
○野球 3位

【選手権大会岩国支部予選（個人）】

○ソフトテニス女子 津枝 好奏(3-3) 1位
山本 梨湖(3-2) 1位
○山口県選手権水泳競技大会 兼 国民体育大会水泳
競技大会山口県予選会
50m自由形 坂口 萌乃香(3-2) 3位
100m自由形 坂口 萌乃香(3-2) 2位

【団体】

○岩国市バレーボールまつり大会 1位
○防府市近郷中学校ソフトテニス大会（女子） 3位

【個人】

○由宇近郷少年柔道大会
軽量級 川西 悠斗(2-4) 1位
重量級 石川 健 (3-3) 1位
○前期岩国市民柔道大会
軽量級 川西 悠斗(2-4) 1位
○岩国写生大会 山本 芽衣(2-1) 毎日賞
○岩国市内小・中学校児童・生徒の歯のコンクール
重長 祐磨(3-2) よい歯の部 1位
○岩国市内小・中学校児童・生徒の歯の衛生週間予防
思想普及の作品募集
山本 芽衣(2-1) ポスターの部 1位
○U15 全国選抜大会山口県予選
硬式テニス 今井 汰育(3-4) 1位

夏休み・9月の行事予定

7月	20	土	県選手権大会（～25日）
	21	日	通信陸上（～22日）
	22	月	夏季休業始め
	27	土	夏季大会 
	28	日	夏季大会 岩国地区吹奏楽サマーコンサート
8月	3	土	陸上夏季大会
	4	日	吹奏楽コンクール山口県大会
	11	日	山の日
	12	月	山の日振替休日
	13	火	学校閉庁（～15日）
	24	土	奉仕作業
	26	月	奉仕作業振替休日
	29	木	出校日（給食あり） 休み明けテスト 大掃除
9月	30	金	通常授業
	2	月	始業式、表彰 生徒会各委員会 
	14	土	体育祭
	17	月	体育祭振替休日
	25	水	英語暗唱弁論大会